

お問い合わせの多い質問にお答えします。

Q. 受験に必要な資格はありますか？

A. 試験や採用に当たって、予めの取得が必要な**資格要件はありません。**

Q. どんな身分でどんな内容の業務を行うのですか？

A. 科学捜査研究所において、**研究職員（鑑定官）**という身分で勤務します。犯罪現場で採取された資料等の鑑定・検査のほか、これらの業務に関連する研究・開発の業務に従事します。

Q. 研究職員の構成はどうなっていますか？

A. 法医・化学・物理・人文の4つの分野に分かれて勤務しています。うち**20歳代は8名（うち4名は女性）**で、若さと活気に溢れています。
また、**5名が県外出身**（千葉県、大阪府、兵庫県、岡山県）で、増加傾向です。

Q. 所属の異動はありますか？

A. 基本的に**異動はありません**が、科学警察研究所（警察庁）や他県の科学捜査研究所に出向し、貴重な経験を積むこともできます。

Q. 休日や夜間に呼び出される等の業務上の対応はありますか？

A. 重要事件等で緊急を要する場合には、時間外であっても鑑定・検査の業務に従事することがありますが、**当番制や柔軟な勤務時間制の導入により、特定の職員に負担が生じることはありません。**

Q. 学んできた専門分野が業務内容と違う場合でも対応できますか？

A. 科学捜査研究所の実務では、大学等で履修する学術的知識が当然に必要なところではありますが、**それ以上に実務経験の中で習得する知識や技術がより有益**になります。
したがって、採用後の実務や研修等に前向きに取り組む姿勢があれば、**心配する必要はありません。**

Q. 研修や研鑽制度はありますか？

A. 法科学研修所（警察庁）が開催する各種教養課程や民間機関の研修への参加など、鑑定・検査業務に必要な専門的知識・技能の計画的な取得・向上を支援する**研修制度が充実**しています。
また、**学術学会（11学会）**に加入しており、公費参加により研究職員のスキルアップを支援しています。

Q. 働きながら学位の取得はできますか？

A. 仕事と学業を両立させ、**学位（修士号・博士号）取得を目指すことができます。**
これまで、複数の職員が在職中に修士号・博士号を取得しています。

Q. 給料はどのくらいですか？

A. 採用時点の学歴や職歴を考慮の上、初任給が決定されます。そのほか、通勤手当、扶養手当、住居手当、超過勤務手当、特殊勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの要件に応じて支給されます。

大学卒業者	26万7,494円
大学院卒（修士課程）	28万1,942円
（令和7年4月現在、前職なし）	

Q. 休暇制度はどうなっていますか？

A. 週休日・祝日のほかに、年間20日間の年次休暇、年間5日間の夏季休暇、結婚・忌引休暇、育児休暇などもあり、**福利厚生も充実**しています。
休みを取りやすい雰囲気にあるので、休暇制度を利用して、海外旅行に出かける職員もいます。
科学捜査研究所における令和7年の年次休暇・夏季休暇の平均取得状況は、
年次休暇 15日
夏季休暇 5日（全員、完全取得）
となっています。

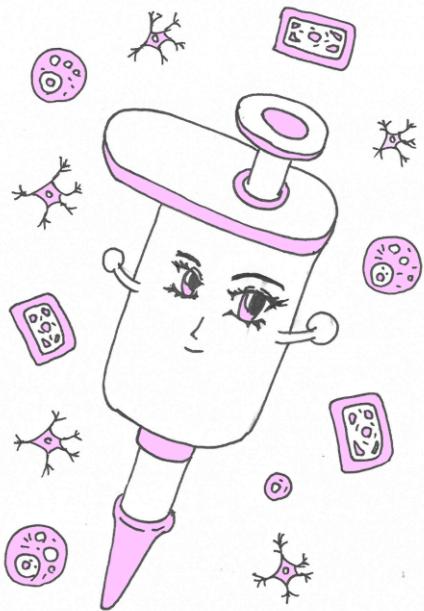
Forensic Science Laboratory

～科学捜査研究所のお仕事～



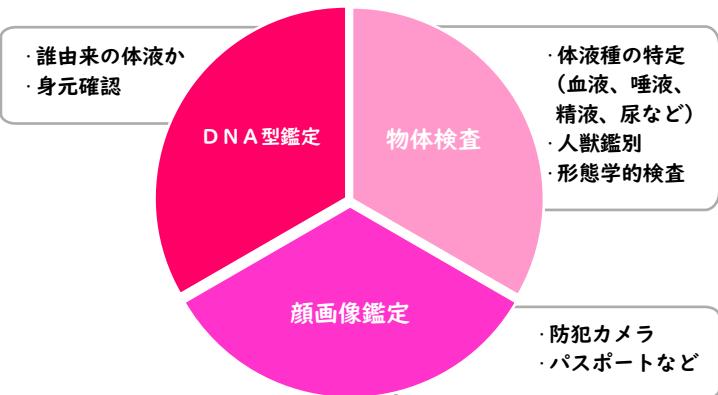
香川県警察本部刑事部科学捜査研究所
〒760-8579 香川県高松市番町四丁目1番10号
TEL.087-833-0110

法医係



1 鑑定対象はヒトに関するもの全て！

法医係は、鑑定資料に何が付着しているか、またその由来が何であるかを明らかにすることが主な仕事です。資料は、器具を用いて採取してきたものだけでなく、犯罪現場や衣服に始まり、爪、骨、毛髪等の生体試料など多岐にわたります。



2 法医係のここがいい！！

法医係は生物系を主体とした仕事を行っており、農学系や工学系など職員の専攻は様々です。分からないことは、業務や研修を通して基礎から学ぶことができるので、問題なく仕事ができ、科学的に事実の証明を積み上げて犯罪捜査に貢献できます。

令和7年度採用(女性)

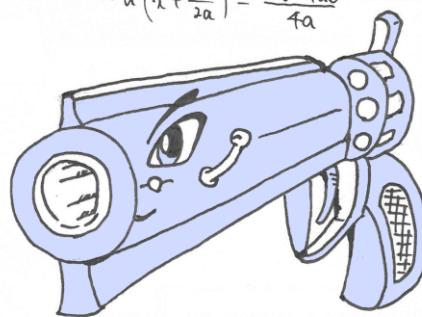
兵庫県出身。学生時代は医学研究科を専攻し、認知症に関する研究を行っていました。臨床検査技師の資格と生物学の知識を活かしたいと思い、科捜研を志望しました。

物理係

$$f(x) = ax^2 + bx + c$$

$$= a \left(x^2 + \frac{b}{a}x \right) + c$$

$$= a \left(x + \frac{b}{2a} \right)^2 - \frac{b^2 - 4ac}{4a}$$



$$\sin^2\theta + \cos^2\theta = 1$$

$$\Leftrightarrow \frac{\sin^2\theta}{\cos^2\theta} + 1 = \frac{1}{\cos^2\theta}$$

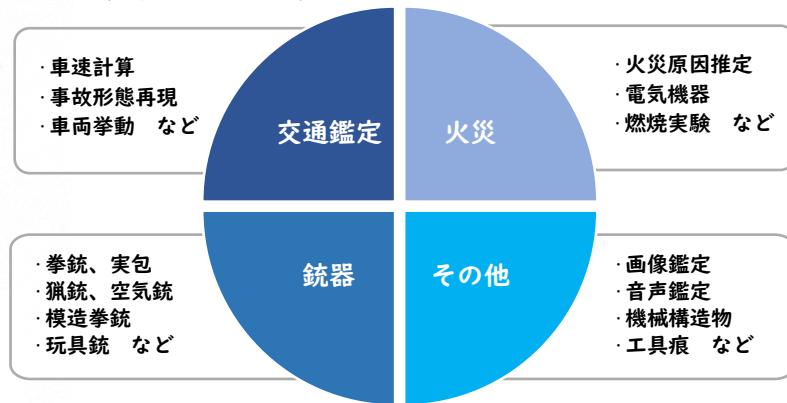
$$\Leftrightarrow \tan^2\theta + 1 = \frac{1}{\cos^2\theta}$$

平成28年度採用(男性)

岡山県出身。学生時代は工学研究科に在籍し、光計測に関する研究を行っていました。専門を活かせる職種を探した結果、科捜研を志望しました。

1 幅広い知識を持って困難に立ち向かう！

物理係の仕事は、多岐にわたるため、幅広い知識が必要とされます。逆に言えば個人の得意(好き)を活かしやすい仕事でもあります。また、研修制度も充実しているため、基礎から応用までしっかり学ぶことができ、そこから発展して、各々の強みを活かし、犯罪捜査のための研究活動も行います。



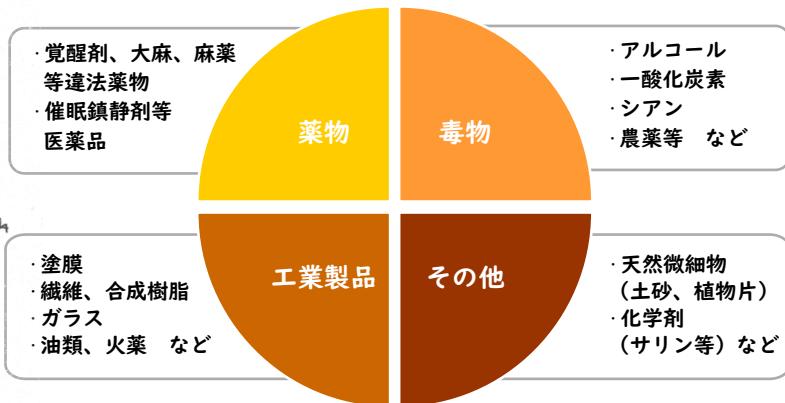
2 物理係のここがいい！！

物理係の大半の仕事は臨機応変な対応が求められます。個別の事件に応じた鑑定を行うために、多くの試行錯誤を繰り返しますが、これらの努力が実を結び、事件解決に貢献できた時には大きな達成感と喜びが得られます。

化学係

1 その物質、化学係におまかせください！

化学係は身の回りの全てが検査対象になります。主な仕事は下記のとおりですが、捜査員からの要請で様々な鑑定資料を取り扱います。例えば、お弁当やマッチ棒なんかも…



2 化学係のここがいい！！

専門性が高く少数精鋭なため、採用後の早い段階から責任のある仕事を任せられ、非常にやりがいを感じています。

日常生活では接することがないディープかつマニアックな仕事ができるのも魅力的だと思います。

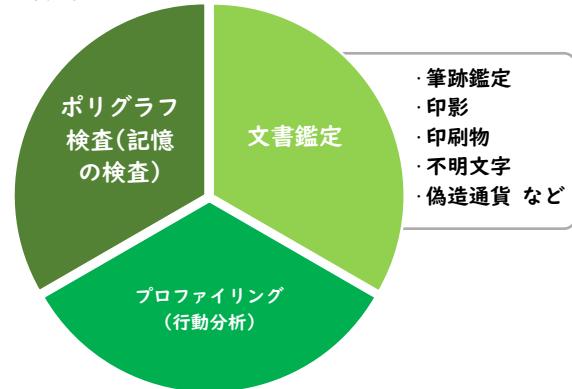
令和4年度採用(男性)

香川県出身。学生時代は化学を専攻し、物性の研究をしていました。就職を機に地元に戻ろうと思い、科捜研の化学職を志望しました。

人文係

1 人の心理や行動を科学的に分析する！

人文係では、生理反応を用いた記憶の検査や筆跡鑑定、犯人の行動分析などが主な仕事になります。さらに、お金やパスポートなど私たちの生活でよく利用する大事な書類の真偽鑑定も行っています。人文係の取扱う鑑定は幅が広いので、たくさんの知識を習得することができます。



2 人文係のここがいい！！

探求心が強く、本が好きだった私にとって、常に新しい知識を学ぶことができる科捜研の人文係は、非常に魅力的な職場です。

令和7年度採用(女性)

香川県出身。学生時代は認知心理学の研究をしていました。生理反応や犯罪といった研究とは無縁でしたが、心理学を活用した仕事に就きたいと思い、科捜研を志望しました。